

役員会議事録

会 長 吉 田 岳 夫

.....

◇日時 2025 年 4 月 25 日（金）17：00 会場 札幌手稲高校

◇出席 吉田会長・山口副会長・藤盛・東海林・松田

1 同窓会からの卒業記念品について

※ 物価高騰の状況を踏まえ金額の増額を検討できないか？

⇒ 次期予算案の中で増額を検討する。

2 総会・懇親会の在り方について

※ 毎年の開催に出来ないか？

⇒ 継続して検討する。

※ 年代別会費徴収制度について

⇒ 次期予算案の中で検討する。

※ 「手稲の会」と連携を図り恩師を呼べないか？

⇒ 連携を図っていく

3 同窓会の通称（〇〇会）を設定できないか？

⇒ FB やホームページで会員に呼びかける。

4 校舎改築期成会の結成について

※ 同窓会主体として関係団体（後援会・稲心会・PTA・学校）と連携して
現地改築を目指す（署名活動や陳情が主となる。）

⇒ 本校より古い学校の状況を見ながら情報収集を積極的に行う

5 同窓会活動のさらなる活性化

※ 学校ホームページ及びフェイスブックの活用

※ 同窓会通信の発刊(web) 会員からも話題を募る

※ 現行のFBの「有志・・・」を同窓会の正式なものとして運用できないか？

⇒ 継続して検討する。現在のFB管理者と連絡をとる。

6 役員会等における旅費の支給について

※ ボランティアとはいえ、今後の世代交代も勘案し、1人1,000円程度支払う。

⇒ 細則を策定し、次期総会に報告する。

7 会則の変更について

※ (顧問及び参与の設定)

第6条 本会は次の職員を顧問及び参与として置くものとする。

(1) 母校現副校長・教頭及び同窓会担当職員

(2) 同窓生校長は退職後に本会の参与とする。

(役員会)

第16条 役員会は、必要に応じて会長が招集する。

(支部の設立)

第19条 本会は、必要に応じ、都市を単位として支部を設立することができる。

⇒ 文言の整理については特に問題はない。

⇒ 同窓生校長の位置づけについても問題ないが、役割は総会までに整理する。

8 役員の改選について

※ 会の世代交代を進める意味では、できれば10期代、20期代に入って欲しい。

⇒ 現在、5名の役員が退任意向であることから、後任について協力してくれる人材を積極的に探す。

9 その他

※ 50周年記念誌について、まだ在庫があるので希望する同窓生に送付はできる。

⇒ 10月の総会・懇親会でもアナウンスする。

10 今年度の総会・懇親会について

日 程	10月11日土曜日
会 場	東急 REI ホテル
会費等	詳細は後日改めて案内をする
その他	100名程度の参加を見込んでいる